

大航海時代

ポルトガル

①エンリケ航海王子(1394-1460年)王位には就いていない

アゾレス諸島、ヴェルデ岬の発見などアフリカ西岸探検を奨励

②ジョアン2世(在1481-95年)

1488年 バルトロメウ=ディアス 喜望峰発見

③マヌエル1世(在1495-1521年)

1497-98年 ヴァスコ=ダ=ガマの新航路発見

ヴァスコ=ダ=ガマの船

リスボン港出航→喜望峰

→1498年インドのカリカット到着

香辛料をポルトガルに持ち帰る

1500年 ポルトガル人カブラルのブラジル発見

1505年 マレー半島・セイロン島到達

1509年 ディウ沖の戦い アルメイダ指揮のポルトガル艦隊がマムルーク艦隊に勝利

1510年 インドのゴア占領

1511年 マラッカ王国占領

1512年 モルッカ諸島到達

④ジョアン3世(在1521-1557年)

1543年 ジャンク船に乗ったポルトガル人が種子島に漂着

鉄砲を日本に伝える

南蛮貿易船→

1550年 平戸来航

1557年 マカオの居住権獲得→アジア貿易の拠点に

リスボン港栄える

スペイン

西回りのインド航路開拓に意欲

①イサベラ女王(在1474-1504年)

1492年 イタリア地理学者トスカネリの地球球体説を信じた

ジェノバ人コロンブスの

アメリカ大陸発見

カラック船サンタ=マリア号→

スペイン女王イサベラの後援でパロス港出航

→西インド諸島のバハマ諸島に到達、サンサルバドルと命名

1501年～ フィレンツェ人アメリゴ=ヴェスプッチの新大陸探検で、この地はアジアではないと宣言

1507年 アメリゴに因んでこの新大陸をアメリカと命名

②カルロス1世(在1516-1556年)

1519-1522年 ポルトガル人マゼラン(マガリャンイス)の史上初の世界周航

1519年 セビリャ港出航

1520年 マゼラン海峡通過、太平洋へ

1521年 フィリピン到達 マゼラン自身は酋長ラプラブに殺される

1522年 マゼランの部下、セビリャ港に帰港→世界一周、地球球体説が実証される

